

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	AU368／文学講義 418 (Lectures on Literature 418)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	世界文学論1		
担当者名 (Instructor)	阿部 賢一(ABE KENICHI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	PCW2300	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標 (Course Objectives)

「AI」と「文学」の関係、「翻訳」と「文学」の関係について、様々な視点から考察を行い、理解を深める。

In this course, we will discuss and deepen our understanding of the relationship between 'A. I.' and 'literature', and between 'translation' and 'literature'.

授業の内容 (Course Contents)

・人工知能(AI)が身近な存在になっている今日、言語、とりわけ文学言語・詩的言語の問題を考察する。前半では、「AIと文学」というテーマで、人工知能における言語の問題、文学作品においてロボット及び人工知能がどのように描かれてきたか、具体的な作品を読みながら、検討する。後半では、「翻訳と文学」というテーマで、文学言語の特性が翻訳においてどのような問題をもっているか検討する。

・基本的に講義形式で行うが、随時、課題について報告をしてもらう予定。

This course examines the essence of poetic language, in the context of Artificial Intelligence and Translation. In the first half of the course, on the theme of "A. I. and Literature", we will examine the language of robots and A. I., and how robots and A. I. have been portrayed in literary works. In the second half of the course, on the theme of "Translation and Literature", we will examine the literary texts, from the perspective of translation studies.

The course will be conducted basically in lecture format, but students will be asked to report on their work as required.

授業計画 (Course Schedule)

1. イントロダクション
2. AIと文学言語
3. Xさん、あなたの髪の毛の長さを教えてください。チューリングテストと言語
4. Juliet is the Sun あるいはメタファーの問題。
5. 小説におけるロボット I, Robot
6. C言語と小説「これはペンです」
7. AIと小説 萩原芳からカズオ・イシグロへ
8. 自然言語処理から文芸翻訳へ
9. 通詞について 遠藤周作
10. 通詞について デイヴィッド・ミッチェル
11. 大江健三郎と翻訳
12. 多和田葉子と翻訳
13. 翻訳者の位置
14. 総括

授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

指定された作品は事前に読んでおくことが求められる。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

レポート試験(Report Exam)(45%)/授業時の複数回の課題(55%)

テキスト (Textbooks)

1. 川添愛、2020、『ヒトの言葉 機械の言葉 「人工知能と話す」以前の言語学』、角川書店 (ISBN:978-4040823485)
2. デイヴィッド・ベロス、2021、『耳のなかの魚 翻訳=通訳をめぐる驚くべき冒険』、水声社 (ISBN:978-4801005655)

参考文献 (Readings)

1. カレル・チャペック、2020、『ロボット RUR』、中央公論新社 (ISBN:978-4122070110)

2. 円城塔、2014、『これはペンです』、新潮社 (ISBN:978-4101257716)
3. 郝景芳、2021、『人之彼岸』、早川書房 (ISBN:978-4153350519)
4. カズオ・イシグロ、2021、『クララとお日さま』、早川書房 (ISBN: 978-4152100061)
5. 遠藤周作、1986、『侍』、新潮社 (ISBN:978-4101123257)
6. デイヴィッド・ミッチェル、2015、『出島の千の秋(上)』、河出書房新社 (ISBN:978-4309206882)
7. デイヴィッド・ミッチェル、2015、『出島の千の秋(下)』、河出書房新社 (ISBN:978-4309206899)

その他(HP 等) (Others(e.g.HP))

注意事項(Notice)